



中学生ボランティアによる「eスポーツ体験会」

特集!

eスポーツでつながるゲームチャレンジ

皆さんは「ボランティア活動」と聞くと、何を思い浮かべるでしょうか？
公園の清掃やゴミ拾い、高齢者施設でのお手伝いなどをイメージされる方が多いと思います。

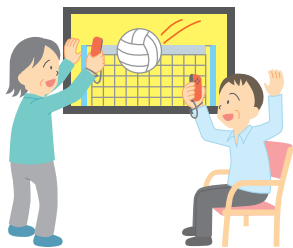
今回八頭町ボランティアセンターでは、中学生を対象に「自分の得意なこと・好きなこと」を生かしたボランティア活動に参加してもらいました。

高齢者とゲーム体験

8月1日、国中改善センターを会場に、地域の高齢者を対象とした「eスポーツ体験会」を開催しました。

このイベントに参加した中学生には、高齢者の方にゲームの基本操作を伝えたり、一緒にプレイして楽しんだり、高齢者のゲーム体験の補助をするボランティア活動を行っていただきました。

最初はテレビゲームに触れたこともなく、操作に戸惑っていた高齢者も、中学生の元気なサポートで操作に慣れ、笑顔に変わっていきました。



生徒自身で考え実践

この活動の中で、ある生徒は、耳の聞こえづらい参加者にどのように説明するか悩んでいましたが、「ゆっくり、はっきり話す」「見本を見せながら伝える」などで、自身で考え、実践していました。

ボランティア活動を通して

活動後に行った中学生の振り返りミーティングでは、ゲームが楽しかったという感想だけでなく、操作を伝える難しさや工夫してうまくいった伝え方、普段関わることの少ない高齢者世代とのコミュニケーションが取れたことなど、ボランティア活動を通して得られた魅力について話してくれました。



高齢者がeスポーツを楽しむ意義

実は近年、高齢者の交流の場でも「eスポーツ」が広まってきています。高齢者がeスポーツを楽しむことにはたくさんのメリットがあります。



◆事故や怪我のリスクが少ない

身体的な動きが少なく、指先だけで完結するため、事故や怪我のリスクが少ないことが特徴です。

◆認知症予防

eスポーツをプレイする中で常に続ける「考える」「指を動かす」といった動作が認知症予防として効果的であると言われています。



まずはチャレンジしてみませんか？！



ボランティアは誰かのためだけではなく、自分が楽しむことも大切です。活動の中で笑顔になったり、人と人とのつながりを感じたりするのも、ボランティアならではの魅力です。今回は中学生のみなさんに、自分の得意なことを活かしたボランティアを経験していただきました。ボランティアは人と関わることから始まります。初めての出会いには不安や緊張もありますが、自分の得意なことや好きなことを活かしてできる取り組みもたくさんあります。まずは身近なことから一歩踏み出して、自分らしいボランティアに挑戦してみませんか。

自分の「得意」が
ボランティアに

ボランティア入門 Q&A vol.2

Q どのくらいの時間や頻度で参加すればいいですか？



A 自分の生活スタイルに合わせて大丈夫です。週1回から月1回、1日だけのイベント参加など柔軟に選べますよ。

Q ボランティアをするとどんないいことがありますか？



A 社会に貢献できるだけでなく、新しい仲間ができたり、自分の成長につながったり、心が豊かになる実感が得られますよ。



八頭町ボランティアセンターでは、八頭町内のボランティア活動を応援しています。ボランティア活動を始めたい人や継続したい人と、ボランティアさんに手伝ってほしいことがある人（事業所）をつなぎ、ボランティア活動の調整を行います。八頭町内のボランティアに関するお問い合わせは八頭町ボランティアセンターまでお問い合わせください。



発行・問い合わせ先



八頭町ボランティアセンター（八頭町社会福祉協議会内）

八頭町宮谷 254 番地 1
電話 (0858) 72-0021